



# ゆりかご

2018. 11月号  
H.30.10.25  
発行

<http://dai2--wakakusa.net/>

## 【11月の聖句】 理事長 松本 俊雄

モーセはパロのところからのがれ、ミデアンの地に住んだ。彼は井戸のかたわらにすわっていた。  
出エジプト記 2章15節

人生には失敗がつきものです。イスラエル人でありながら、神の不思議な取扱いにより、パロの娘の息子となり、王宮で教育を受けたモーセは、その自分に与えられた力を、同胞イスラエル人の救出のために用いました。しかし、結果としては大きな失敗で、イスラエル人はよけい苦しむことになりました。しかし、40年後、神は再度モーセに呼びかけ出エジプトの奇跡をなしとげられました。聖書を見ると。モーセもアブラハムも、パウロも、ペテロも彼らの人生はみな失敗から始まりました。失敗にまけないようにしましょう。

### 【園長から】

## 今年は曇…寒かったけど外での「運動会」～感動をありがとう！ 今年も「最後まであきらめない」強い心でがんばりました！！

園長 磯野 佳美



雨↑か曇●か…3年続きの  
体育館は嫌！願いが叶い外で！！  
実施できました(^・^)皆様にご協力  
戴き無事に「運動会」が出来ました。  
やっぱり「外」がいいですね～♥  
沢山の声援をありがとうございました。  
乳児組では、少し涙のお友達も

いましたが、皆元気に参加し、可愛い姿が見られました。  
まんま組は初舞台-やっぱりいつもの様子とはならなかったようですが、  
それぞれの出番では「可愛い姿が観られました・楽しいひとときでした・  
可愛い姿が観られて楽しかった・一緒に参加して嬉しかった★」etcと  
お言葉を載けて良かったです。とまと組は、1年の成長を感じましたね。  
パレードも競技もしっかりと行い、楽しんでいました。来年が楽しみ～♥  
幼児組デビューのさくら組-しっかり入場でき、競技もパラバルーンを持つ  
指先までカッコよく披露して、楽しんでいましたね。ひかり組は恒例登り棒！  
安全性を考慮して今年度限りとしました。「残念ですね…」の声も…。  
他の教具で運動発達を伸ばしていきます。来年をお楽しみに☆  
そして和太鼓も、法被姿がかっこよく披露出来ましたね。鼓笛演奏に  
コラボして、白と赤の旗の演技も、曲に合わせてすてきでした♪。  
そしてぎんが組!! 今年、鼓笛もリズムをしっかりと行うことを目標に  
進めました。皆で合わせることもしっかりと披露する事が出来て感動!-涙-  
跳び箱は、障害物競争ではなく、助走無「しっかり跳ぶ」ことを目標に進め  
「わかくさ」の合言葉「最後まであきらめない」を実行!!

これからもひとりひとりの「自主性」「伸びる力」を大切にしっかりと保育に  
努めます。保護者の皆様からも沢山の言葉を戴き、感謝です。今年も  
たくさん「感動をありがとう」。これからも、たくさん遊んで身についた  
運動面を活かし、さらにそれぞれの発達年齢に合わせ活動していきます。そして次に「遠足!」と秋の保育へつなげました。  
ぎんが組は「麻溝公園」に神奈中バスを乗り継いで、展望台に大喜び!(^^)! ひかり組は園バス「わかくさ号」で「こどもの国」へ!  
汽車に乗ったり、野原を走って楽しみました。さくら組も、朝には無理かと思う予報でしたが\*に変わりGO!! 根岸公園まで  
しっかり歩いて到着。ローラー滑り台を楽しみ、待望のお弁当に大喜び♪たくさん遊んで元気に帰園、感謝。



◆ぎんが・ひかり組は「チャリティ芸術祭」に参加します。地域の一員として皆様とふれあい、  
共に過ごせる事に感謝ですね。お友達・ご家族の皆様の応援をよろしくお願いいたします。  
\*そして次は「遊戯会」を楽しみにしている声も聞かれ、観て頂く喜び・披露する楽しさを保育  
活動の中で進めます。★感謝の「祝福式」があります～今年「パパママ体験日」です。  
慌ただしい毎日と存じますが、お子様の健やかな成長を感謝する一時を過ごしましょう。

### ◆11月は「児童虐待防止推進月間」です。【TEL189】児童相談所相談ダイヤル開設中！

「児童の福祉に職務上関係のある者(保育園)は、児童虐待を発見  
しやすい立場にあることを自覚し、児童虐待の早期発見に努めな  
なければならない。」と、法律で定められています。予防・防止並びに  
児童の保護に努めるとともに「通告の義務」があります。人権を著しく  
侵害し、その心身の成長及び人格の形成に重大な影響を与えます。  
日々多忙な中で子育てに不安・その他の事で、ご心配がありましたら  
ぜひ一人で悩まずお声かけ下さいね。



遠い道  
野ざくゆれてる 遠い道  
どこまでもどこまでも 青い空  
陽の光さんさん かげぼうしおどる  
ばったとび出し道おしえ…彼方で候  
澄んだひとみに 真わた雲  
灯かげちらちら 遠い道  
遙か山の端 夕日も見える  
からすがかえる かげぼうし長い  
落葉かさこそ道おしえ…彼方で候  
澄んだひとみに

八重



\*創設者：阿部八重先生の本【子守りの詩】より  
玄関に置いてあります。手にとってご覧くださいね。

## 【11月の保育】

主任保育士 鈴木 貴子

朝晩ずいぶん寒くなってきましたね！ちよっぴり風邪気味、咳・鼻水の出ているお友だちも出始めました。近隣ではインフルエンザの報告も聞かれています。引き続き、子どもたちの健康管理に気を付けていきます。お家の方でも体調がすぐれない時には無理をせず、ゆっくり休養しましょう。今年の幼児組の遠足はちよっぴり心配なお天気の日もありましたが、3クラス共無事に行くことが出来、それぞれの場所で沢山楽しむ事が出来ました。やはりどの子も1番の楽しみはお弁当！本当にありがとうございました。今週末は、ぎんが・ひかり組が「チャリテイイベント」に参加します。応援よろしくお祈りします。来週は「さつま芋掘り」「ハロウィン」とまだまだ楽しみはいっぱいですね！

\* 12月8日には「遊戯会」があります。楽しみにお出かけ下さいね。



### \* 感謝して祈ろう！

日々平安に過ごしていること、神様に守られていることに感謝し『祝福式』に参加して、お祈りをしましょう。

### \* 歌って・踊って・劇遊び、みんなで一緒に楽しもう！

遊戯はもちろんのこと、言葉遊びの面白さを体験し、表現遊びを楽しみます。

運動会に続いて、『遊戯会』という発表の場を楽しみに進めます。

### \* 秋の自然の中で元気に遊ぼう！

落葉・どんぐりなどたくさん集めて何を作ろうかな？みんなで考えながら秋を感じて遊びます。

近くの公園も散策！楽しい遊具が沢山。新しい遊びも見つけてきます。



## 【保健より】

### \* 歯科健診を行いました \*

虫歯のあるお子さん：まんま組0名・とまと組2名・さくら組2名・ひかり組5名・ぎんが組7名でした。詳しい結果はノートに貼らせて頂きました。何かご質問等がありましたら、お声掛け下さいね。

### \* 虫歯予防教室を行います。

ぎんが組・ひかり組には歯垢染を行い、歯磨きの大切さについて学びます。乳児組はこれを機に2週間歯磨きを行います。



### \* さくら組からぎんが組まで健康教育をおこなっています \*

「目の愛護デー」にちなんで、幼児組には目についての紙芝居、ひかり組には視力チェックを行っています。実施結果につきましては、またお知らせ致します。ぎんが組には目隠し体験を行います。

### \* 予防接種は、なるべく降園後にお祈りします \*

近隣ではインフルエンザの報告もあり、感染症胃腸炎等が流行する時期ですね！インフルエンザをはじめ、予防接種をお考えの方が多くなると予想されますが、予防接種は降園後や仕事がお休みの日に予約をとりましょう。園では副反応を考慮し、接種後の保育は控えて頂きたいと思いますが、どうしてもご都合がつかない場合はご相談ください。接種した時は、園へお知らせをお願いします。

## 【キッチンより】

栄養士 瀬木谷 智子

～夏が終わっても食中毒は終わらない～

運動会や遠足が終わり、気づけば秋らしくなって来ました。富士山が雪化粧をしている様子を見かけるほど、急激に朝晩の冷え込みを感じるようになりました。今年は夏の疲れが取れないまま「秋疲れ」になっている人が多いとニュースなどで話題になっていますが、皆さんはいかがですか？疲れている時に気を付けたいのが食中毒。普段なら問題ない菌の量でも抵抗力が弱っている時にはからだに菌に負けてしまうことがあります。また、「食中毒は夏に多いのでは？」と思う方も多く、注意力が緩んでしまっていることも要因のひとつになっているそうです。



実はこの数年、東京都では夏よりも冬の方が食中毒の発生件数が多くなっているのです。

気を緩めず、食中毒対策を心がけましょう！

生野菜では、レタスなどの葉物は

1枚ずつはがして流水でよく洗いましょう。

肉や魚、冷凍食品は中心温度75℃1分以上加熱しましょう！

生肉を触った手やまな板やトングなど調理器具は使用後すぐによく洗い、熱湯をかけて消毒しましょう。

食中毒防止の三原則

菌をつけない、増やさない、やっつける!!

気温の高い季節だけで終わらせず、常に心がけましょう！



東日本大震災復興支援活動  
「陸前高田市物産」にご協力頂き、  
ありがとうございます。  
皆様のお気持ちに感謝いたします。

「赤い羽根」共同募金のご協力、ありがとうございます。

今年も募金活動を行っています。  
赤い羽根を胸に付けて帰ったり、ノートに貼ったりして  
喜んでいますね。感謝です。  
みんなの小さな善意から大きな愛へと絆を  
繋げましょう。引き続きよろしくお祈りします。